

ブロッコリーの生産・加工流通の取組



株式会社アイファーム

代表取締役 池谷伸二

目次

1 会社概要	2
2 業務加工出荷を始めたきっかけ	9
3 業務加工規格と青果規格の違い	12
4 業務加工用の需要	17
5 欠品しない安定出荷への仕組みづくり	19
6 今後の取組と目標	30

株式会社アイファームの紹介



✓	会社名	株式会社アイファーム
✓	代表者	池谷 伸二(45)
✓	設立年月日	平成28年5月20日
✓	資本金	3,000万円
✓	所在地	第1出荷場 静岡県浜松市南区御給町111 第2出荷場 静岡県浜松市南区河輪町413-2 研究所 静岡県沼津市西野317 (AOI-PARC内)
✓	事業内容	野菜の生産・販売・栄養成分研究
✓	就農時期	2008年 農業経験15年
✓	栽培面積	年間延べ面積 177ha (2023年10月～2024年9月) 秋冬ブロッコリー 10月～3月下旬 97 ha 春ブロッコリー 4月～6月下旬 80 ha



AOI-PARC アイファーム研究室



良い仲間信頼できる仲間に恵まれた



就農前から一緒に働いていたメンバー

現在ではパートアルバイト含め60名に

※技能実習生・特定技能・短期雇用者含む



Certificate of Registration

JGAP認証書



株式会社アイファーム

〒430-0825 静岡県浜松市南区下江町247番地の1

審査・判定の結果、以下の内容で貴農場がJGAP認証を取得したことを証明します。

【認証の種類】個別認証

【認証基準・分節】JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2016

【認証品目・出荷形態】ブロッコリー、ねぎ

【サケキ】栽培・収穫・取扱い

【生産物取扱い施設】集出荷場：〒430-0823 静岡県浜松市南区河輪町413-2
集出荷貯蔵施設：〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町111
本年出荷調整場：〒430-0814 静岡県浜松市南区恩地町610-1

【登録番号】220000190

【初回認証日】2019年11月28日

【更新認証日】2021年11月5日

【発行日】2021年11月5日

【有効期限】2023年11月27日

S&S テーティフィケーション株式会社
東京都千代田区神田道田町2-25

代表取締役 内田 修一

内田 修一

JGAP



P9-01/Rev5/2020.4.2

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs宣言書

株式会社アイファーム

2022年9月13日

当社はSDGsの内容を理解し、
SDGs達成に向けた取り組みを下記のとおり宣言します。

取り組みカテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	2030年に向けた目標 具体的な取組
人権・労働	労働時間 ダイバーシティ経営の促進	●ITシステムを導入し、長時間労働の抑制や年次連休取得に努める。 ●女性従業員の活躍状況をHP等で積極的に発信し、ダイバーシティ経営の促進に取り組みます。
環境	廃棄物・温室効果ガス	●有害化学物質や温室効果ガスの排出量を測定し、削減計画の作成をします。
公正な事業慣行 組織体制	情報開示	●自社の環境・人権・ダイバーシティ等への取り組みや、社会貢献活動の内容を、HPを通じ積極的に公開します。
製品・サービス	環境配慮製品	●取引先との協業により、食品ロス削減につながる商品開発に努めます。
社会貢献 地域貢献	社会貢献活動	●地域に根ざした企業として、キッズスクールでの農業講師や工場見学を積極的に歓迎し、業界の活性化を推進していきます。



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。17のゴール（目標）と169項目のターゲット（達成基準）から構成され、政府・企業・地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っています。



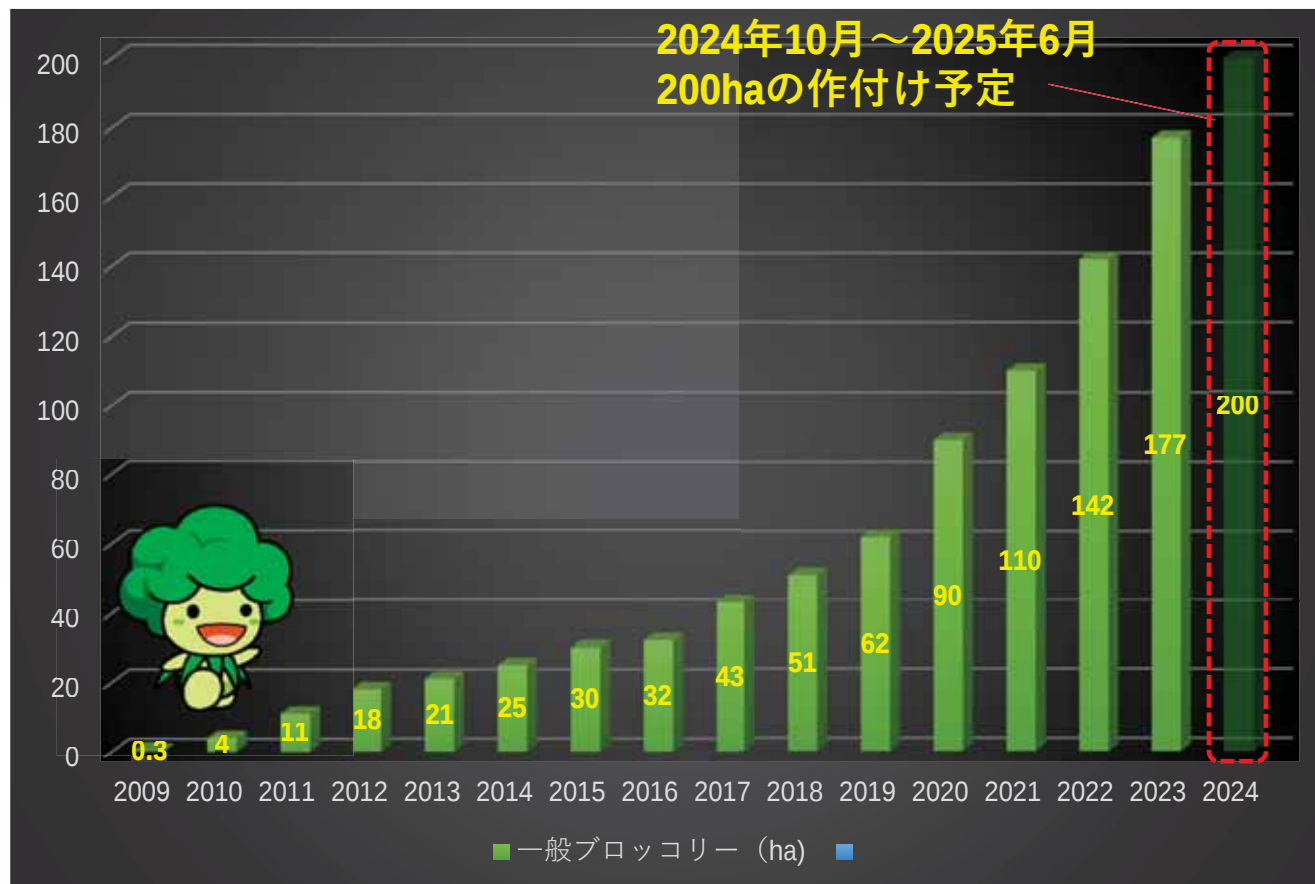
圃場の特徴

圃場数 **720**か所



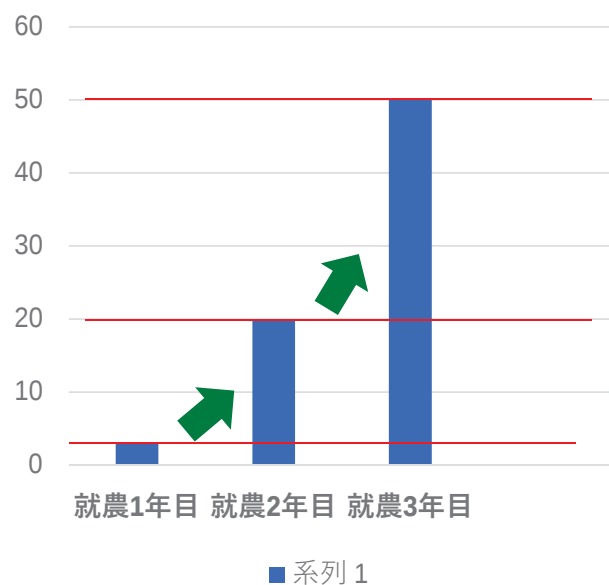
農地と住宅が混住した地域

生産面積の推移



2 業務加工用ブロックリーを始めたきっかけ

- ・生産技術や知識がなく畑には市場規格外品の山になってしまった。



市場出荷規格

30 %



市場出荷規格外

70 %





市場出荷規格

市場出荷規格外



3 業務加工規格と青果規格の違い



ブロッコリーにおける規格の違い

青果物ブロッコリーの特徴（スーパーマーケット）

- ・量販店向け出荷では店舗に並んだ時のサイズをそろえる必要がある為、収穫時にサイズを見ながら収穫し選果場にて規格に分ける必要がある

例) 販売単位 = **1本** ⇒ **100円**





業務加工用の特徴

- ・ 業務加工用出荷では加工工場にてカットする為、出荷サイズ・形の制限が少なくなる
- ・ 販売価格は本数や形に関係なくキロ単価で出荷できる
- ・ 出荷物の虫や異物の混入は絶対に避けなくてはならない

例) 販売単位 = **1kg** ⇒ **350円**





どちらも同じ
3,000円



単価300円/kgの場合10kg売価は3,000円となり



3000円 ÷ 20個 = 1本あたり **150**円

単価300円/kgの場合10kg売価は3,000円となり



3000円 ÷ 40個 = 1本あたり **75**円

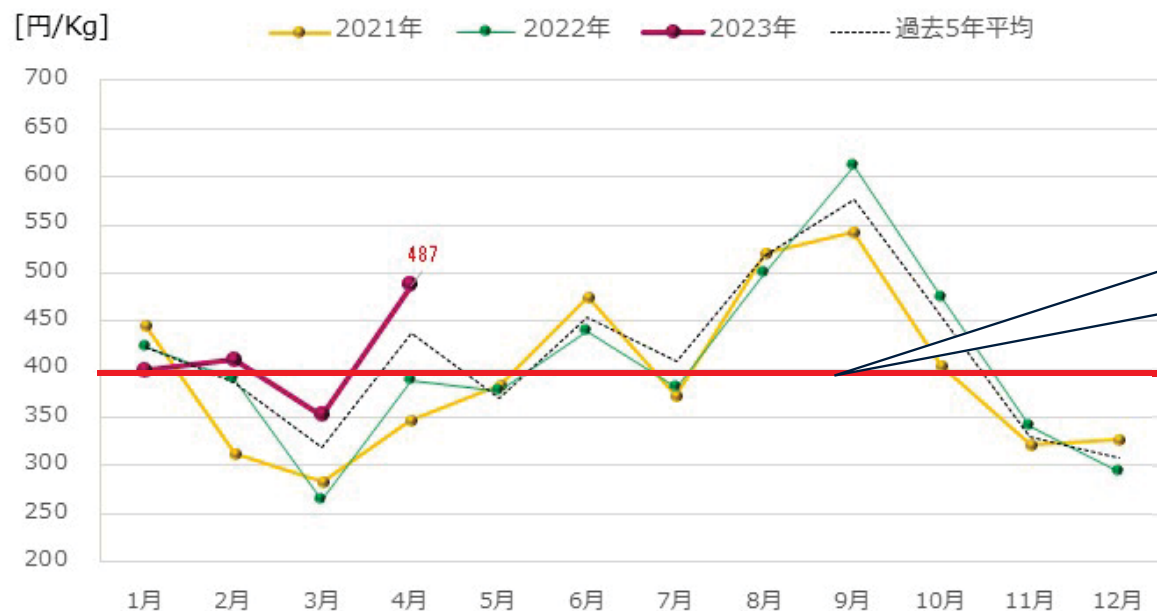
- ・業務加工用のブロッコリーはいかに**大玉を栽培**できるかが**ポイント**となる
- ・ブロッコリーの品種は数十種類あり業務加工に向けた品種選びが**ポイント**となる





年間一定量・一定価格で

ブロッコリーの月別平均卸売価格



業務加工用では
一定価格で販売



販売価格安定で
経営も安定



軸部分は畑でカットすることで **輸送費を削減**

業務加工



大型トラック10t = **19,200本**



青果



大型トラック10t = **12,800本**

輸送効率
1.5倍



- ・今までの流通では業務加工専用ブロッコリーという概念は無かった
- ・近年業務加工専用ブロッコリー規格の生産が全国で始まっている

業務加工



加工歩留り

70%

加工後製品

70kg

廃棄部分

30kg

産廃量削減

45%

100kg加工した場合



青果



加工歩留り

45%

加工後製品

45kg

廃棄部分

55kg